

就労継続支援B型に係る基本報酬の算定区分に関する届出書

事業所名		B-step																		
サービス費 区分	対象の報酬体系に○を入力																			
	従業員 配置区分	報酬体系区分																		
		「平均工賃月額」に応じて 評価する報酬体系		「利用者の就労や生産活動等への 参加等」をもって一律に評価する 報酬体系																
		6:1	1. サービス費(Ⅰ)	○	4. サービス費(Ⅳ)															
		7.5:1	2. サービス費(Ⅱ)		5. サービス費(Ⅴ)															
10:1	3. サービス費(Ⅲ)		6. サービス費(Ⅵ)																	
定員区分		1 21人以上40人以下 2 41人以上60人以下 3 61人以上80人以下 4 81人以上 ⑤ 20人以下																		
サービス費 (Ⅰ)・ (Ⅱ)・ (Ⅲ)	平均工賃 月額区分	1 4万5千円以上 2 3万5千円以上4万5千円未満 3 3万円以上3万5千円未満 4 2万5千円以上3万円未満 ⑤ 2万円以上2万5千円未満 6 1万5千円以上2万円未満 7 1万円以上1万5千円未満 8 1万円未満 9 なし(経過措置対象)																		
	前年度の 工賃支払 対象者数・ 支払工賃 額の状況	<table><tr><td>ア</td><td>前年度の工賃支払総額</td><td>5,494,875</td></tr><tr><td rowspan="3">イ</td><td>前年度の開所1日当たりの平均利用者数 (①前年度の延べ利用者数÷②前年度の年間開所日数)</td><td>20.1</td></tr><tr><td>①前年度の延べ利用者数</td><td>5368</td></tr><tr><td>②前年度の年間開所日数</td><td>268</td></tr><tr><td>ウ</td><td>前年度の平均工賃月額 (ア)前年度の工賃支払総額÷(イ)前年度の開所日1日当たりの平均利用者数÷12月)</td><td>22781</td></tr><tr><td colspan="2">※重度障害者支援体制加算(Ⅰ)を算定している場合 (ウ+2000円)</td><td></td></tr></table>				ア	前年度の工賃支払総額	5,494,875	イ	前年度の開所1日当たりの平均利用者数 (①前年度の延べ利用者数÷②前年度の年間開所日数)	20.1	①前年度の延べ利用者数	5368	②前年度の年間開所日数	268	ウ	前年度の平均工賃月額 (ア)前年度の工賃支払総額÷(イ)前年度の開所日1日当たりの平均利用者数÷12月)	22781	※重度障害者支援体制加算(Ⅰ)を算定している場合 (ウ+2000円)	
ア	前年度の工賃支払総額	5,494,875																		
イ	前年度の開所1日当たりの平均利用者数 (①前年度の延べ利用者数÷②前年度の年間開所日数)	20.1																		
	①前年度の延べ利用者数	5368																		
	②前年度の年間開所日数	268																		
ウ	前年度の平均工賃月額 (ア)前年度の工賃支払総額÷(イ)前年度の開所日1日当たりの平均利用者数÷12月)	22781																		
※重度障害者支援体制加算(Ⅰ)を算定している場合 (ウ+2000円)																				
サービス費 (Ⅳ)・ (Ⅴ)・ (Ⅵ)	ピアサポーターの配置		有 ・ ⑥ 無																	

注1 就労継続支援B型サービス費(Ⅰ)又は就労継続支援B型サービス費(Ⅱ)又は就労継続支援B型サービス費(Ⅲ)を算定する場合は、平均工賃月額区分及び前年度の工賃支払対象者数・支払工賃額の状況を記載すること。

注2 重度者支援体制加算(Ⅰ)を算定している場合は、平均工賃月額に2千円を加える。

注3 平均工賃月額区分「なし(経過措置対象)」は、指定を受けてから1年間を経過していない事業所が選択する。

注4 就労継続支援B型サービス費(Ⅳ)又は就労継続支援B型サービス費(Ⅴ)又は就労継続支援B型サービス費(Ⅵ)を算定する場合は、ピアサポーターの配置の有無を記載すること。なお、ピアサポーターを配置している場合は、別添「ピアサポーター等の配置に関する届出書」を提出すること。